

宇部がちゃ

Vol. 6



105系

国鉄民営化後、長年にわたり白地に青色と赤色のラインが入ったカラーリングで運行していた宇部線。2017年に宇部線を走る全車両が現在の濃黄色に統一され、姿を消しましたが、2022年イベントのため復刻しました。



宇部市消防局 はしご車

1980年代に活躍した「宇部市消防署」のはしご車です。実はオープンカーで、雨の日は大変だったそうです。引退時には市内幼稚園で記念撮影するなど、みんなに愛された車両です。

ときわ遊園地



西村商店

50年以上にわたってJRの切符を販売してきたJR宇部線・草江駅横の「西村商店」。テレビ番組「ナニコレ珍百景」内で「切符を販売している駄菓子店」として紹介されたこともあり、鉄道ファンには有名なお店でした。現在は店主の「キミばあちゃん」のお孫さんがカフェを営まれています。

秀ちゃんラーメン

宇部ラーメン店の名店の一つ。宇部市を中心とした、塩気と脂気の効いた独特の匂いを発する濃厚とんこつ。最近惜しまれながら閉店されました。



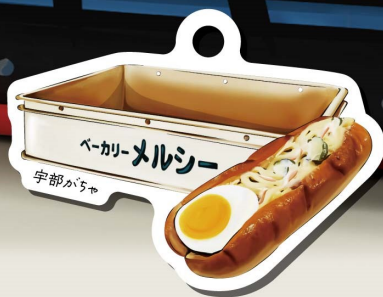
スーパーローラーコースター

1990年8月に誕生。当時山口県内で唯一のジェットコースターと注目され、動物園上空を駆け抜け、木々の真横を通過するという狭小な敷地を疾走する感覚から「スリルが味わえるコースター」として約20年にわたり親しまれてきましたが、動物園リニューアルで園内の配置が変わることから2011年に惜しくも撤去しました。



わたしたちの宇部

「わたしたちの宇部」は、郷土「宇部市」について小中学校で学習するために作られた社会科副読本です。現在は表紙がカラー化されていますが、昭和生まれにはこのブルーが懐かしいはず！今回は昭和50年代のものをもとに製作しました。



メルシー マカロニパン

宇部市民のソウルフードの1つ。メルシーベーカリーは保存料を使用せず、「安心安全」をモットーに掲げ、昔ながらの味わいを提供しています。パンにはいろいろな種類があり、誰もが気に入るものがあるはず。今回は社長さんが好きな「マカロニ」を選びました。



駅前大和

1962(昭和37)年に開店。宇部新川駅前に存在した昭和の宇部を代表する大規模商業施設。地上5階建て屋上には遊園地や当時珍しい約50mの宇部大和観光タワー(展望台)が立てられ宇部市のランドマーク的存在でした。1991の台風19号でタワーの一部が破損し、1995年2月に惜しくも閉店となりました。



シークレット

炭鉱事業で大成功し、「埋蔵量に限りのある石炭を掘り尽くす前に、その富を無限の工業に転換しなければならぬ」との理念から事業拡大だけでなく、公共インフラや教育機関の整備など「宇部の将来」に投資し続けた、宇部興産の前身沖ノ山炭鉱組合の創業者です。

※画像と実際の商品が多少異なる場合がございますので、ご了承ください。※性質上、同じ商品が続けて出てくる場合があります。※画像はイメージです。イラスト以外の部分は透明になります。



投稿で次回ガチャのラインナップが決定します!!

次回ガチャのリクエストツイートを募集中！二次元コードからご応募お願いします。宇部にまつわる思い出のお店などがキーホルダーになって登場するかも！

【企画・お問い合わせ先】

SIS株式会社

http://www.siskk.com

〒755-0008 山口県宇部市明神町3-1-3

【設置場所】アルク琴芝店 アルク西宇部店

後援 (一社) 宇部観光コンベンション協会